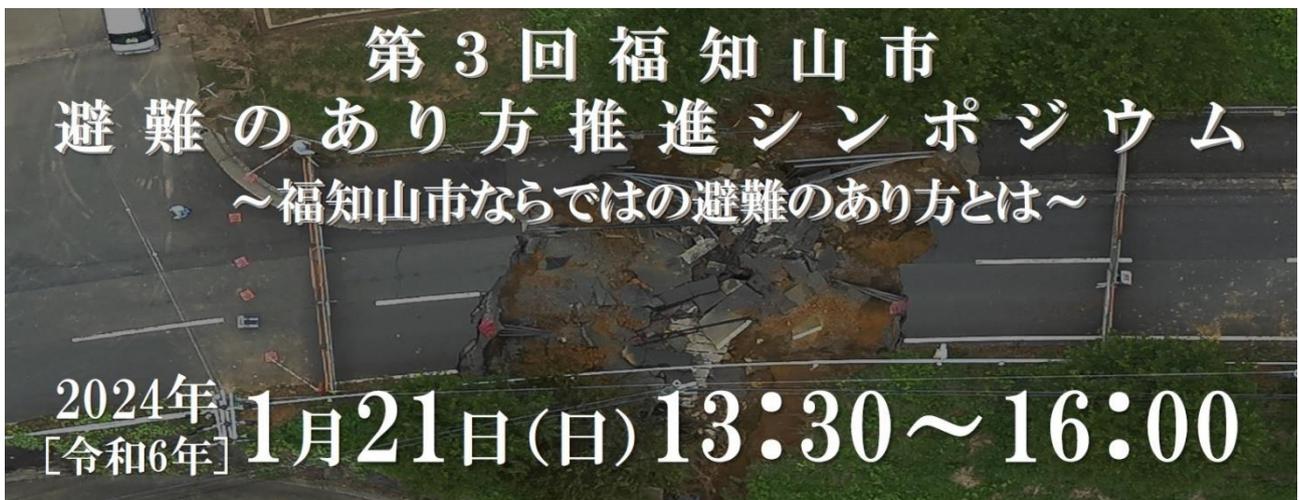


誰一人取り残さない、「地域連携」の防災の実現をめざして
大学教員や防災関係機関、地元自主防災リーダーがパネルディスカッション
“防災のまち”福知山市ならではの避難の在り方を全国に発信！
第3回福知山市避難のあり方推進シンポジウム

日時 2024年1月21日(日) 13:30~16:00 YouTube ライブ配信あり



矢守克也



竹之内健介



大門大朗



金田芳彦



土佐和弘



福知山高校みらい学Ⅱ
「防災教育探究チーム」



前川二郎



YouTube
配信あり

全国各地で自然災害が相次ぐ昨今、個人の防災意識だけでなく自治体の体制整備についても注目が高まるなか、“防災のまち”京都府福知山市は、過去の災害経験も踏まえ「福知山市ならではの避難のあり方とは」をテーマとして設定したシンポジウムを開催します。

地元学生や教育機関、防災に関するスペシャリストが一堂に会し、昨年8月、福知山市に甚大な被害をもたらした令和5年台風第7号災害を振り返りながら、地域連携による“誰一人取り残さない防災”の実現をめざします。パネルディスカッションでは京都大学防災研究所の矢守教授をコーディネーターとして迎え、大学教員、防災関係機関、地元自主防災リーダーのパネリストそれぞれの視点で討論し、福知山市ならではの避難のあり方について全国の方々に情報発信します。

イベント実施概要

第3回福知山市避難のあり方推進シンポジウム

日時:2024年1月21日(日)13:30~16:00

場所:ハピネスふくちやま 4階市民ホール(京都府福知山市字内記100)

開催方法:会場とYouTube、FM丹波ラジオ放送(79.0MHz)でのライブ配信

YouTube ライブ配信 URL:<https://youtube.com/live/np0hv5id3j0>

参加費:無料

※手話通訳、要約筆記あり

地震、大雪等による災害発生時については、中止とします。

▼スケジュール

13:30～	開会	挨拶	福知山市 市長 大橋一夫
13:35～	第1部 報告	避難のあり方の方向性	福知山市 危機管理監 松本美規夫
13:50～		学校の地震に関する防災教育～他の事例から学ぶ実践力を高める術とは～	福知山高校 みらい学Ⅱ 「防災教育探究チーム」
14:00～	第2部 基調講演	令和5年台風第7号災害から学ぶ福知山市の避難のあり方について	福知山公立大学地域経営学部 准教授 大門大朗
14:40～	第3部 パネルディスカッション	福知山市ならではの避難のあり方を考える～台風第7号災害の教訓を活かして～	■コーディネーター 京都大学防災研究所 教授 矢守克也 ■パネリスト 香川大学創造工学部 准教授 竹之内健介 福知山公立大学地域経営学部 准教授 大門大朗 気象庁 京都地方気象台 台長 金田芳彦 南四自治会 自主防災リーダー 土佐和弘 福知山市 副市長 前川二郎
15:55～	閉会	挨拶	京都府 危機管理監 南本尚司



矢守克也



竹之内健介



大門大朗



金田芳彦



土佐和弘



福知山高校みらい学Ⅱ
「防災教育探究チーム」



前川二郎

応募方法:現地参加の方のみ、インターネット、FAX(チラシ裏面のFAX用参加申込書をご利用ください)
 参加申込はこちら

⇒<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1702514005293>

申込締切:2024年1月21日(日)※応募多数の場合は先着順とします。

防災啓発動画

福知山市公式 YouTube チャンネルで防災啓発動画を公開していますのでぜひご視聴ください。

■「いかにと! 簡単 備蓄食活用チャレンジ」

災害時に役立つ「新聞紙を活用した食器の作り方」や「備蓄食をよりおいしく食べる防災レシピ」などの7本の動画を公開しています。

⇒<https://youtube.com/playlist?list=PLgSpiv47P7nBEYdnmKqWIn6MW3ng-M1Ng>

■「【ポイント解説】防災 VTuber ぼたんと学ぶ! 車中泊避難の心得」

以前イオン福知山店で開催した車中泊避難体験イベントをもとに作成し、イベントを通じて得られた車中泊避難の注意点や参加者の感想などをまとめています。

⇒<https://youtu.be/2iL2FxQcYVc>

【本件に関するお問い合わせ】

福知山市役所 危機管理室 危機管理係 担当: 宮本、本田、森山

TEL : 0773-24-7503 FAX : 0773-23-6537 E-mail : kikikanri@city.fukuchiyama.lg.jp

令和5年台風第7号災害を振り返りながら、
過去の災害経験も踏まえた避難のあり方について、
市民の皆さんに広く情報発信を行い、
「誰ひとり取り残さない防災の実現」をめざして開催します。

「福知山市ならではの 避難のあり方とは」

第3回

福知山市避難のあり方推進シンポジウム

2024年 [令和6年] **1月21日(日)13:30~16:00**

会場：ハピネスふくちやま4階市民ホール / YouTube及びFM丹波ラジオ放送(79.0MHz)によりライブ配信

参加料：入場無料 ※手話通訳、要約筆記あり

応募方法：インターネット、FAX

応募期間：令和5年12月15日(金)から令和6年1月21日(日) ※応募多数の場合は先着順とします

お問い合わせ：市役所3階危機管理室 〒620-8501 京都府福知山市字内記13番地の1

TEL. 0773-24-7503 / FAX. 0773-23-6537

主催：福知山市 / 共催：京都府



参加申込専用フォーム
二次元コード



YouTube Live視聴
二次元コード

▶13:30～13:35 開会 挨拶 福知山市 市長 大橋一夫

第1部 報告

▶13:35～13:50 避難のあり方の方向性

福知山市 危機管理監 松本美風夫

▶13:50～14:00 学校の地震に関する防災教育～他の事例から学ぶ実践力を高める術とは～

福知山高校 みらい学Ⅱ 「防災教育探究チーム」

第2部 基調講演

▶14:00～14:30 令和5年台風第7号災害から学ぶ福知山市の避難のあり方について

福知山公立大学地域経営学部 准教授 大門大朗

第3部 パネルディスカッション

▶14:40～15:55 福知山市ならではの避難のあり方を考える ～台風第7号災害の教訓を活かして～

- コーディネーター…京都大学防災研究所 教授 矢守克也(福知山市避難のあり方推進懇話会 会長)
- パネリスト…香川大学創造工学部 准教授 竹之内健介(福知山市避難のあり方推進懇話会 副会長)
- 福知山公立大学 地域経営学部 准教授 大門大朗
- 気象庁 京都地方気象台 台長 金田芳彦
- 南四自治会 自主防災リーダー 土佐和弘
- 福知山市 副市長 前川二郎

▶15:55～16:00 閉会 挨拶 京都府危機管理監 南本尚司



矢守克也



竹之内健介



大門大朗



金田芳彦



土佐和弘



福知山高校みらい学Ⅱ
「防災教育探究チーム」



前川二郎

【中止の判断】地震、大雪等による災害発生時については、中止とします。

参加申込
専用フォーム
二次元コード



FAX用参加申込書

FAX.0773-23-6537

ふりがな		年 代	いずれかに○をつけてください。			
氏 名			10代	20代	30代	40代
			50代	60代	70代	80代以上
住 所	〒 市内の場合は自治会名()					
T E L						
E-mail						
ご 所 属	いずれかに○をつけてください。 自治会(自主防災組織) / 民生児童委員 / 消防団 / 福祉事業所 / 防災関係機関 / 一般 / 学生 / その他()					
参加方法	いずれかに○をつけてください。 会場 ハビネスふくちやま4階市民ホール / YouTube(ライブ配信) / FMラジオ(79.0MHz)					

※応募多数の場合は先着となります。※お預かりした個人情報は、本シンポジウムに関する連絡のみに利用し、適切に管理します。